

KATSUTA TECHNICAL HIGH SCHOOL

Introduction ～ はじめに ～

Curriculum ～ カリキュラム ～

Course ～ 進路状況 ～

School Events ～ 学校行事 ～

Club Activities ～ 部活動 ～

茨城県立勝田工業高等学校

SCHOOL GUIDE 2024

校訓

正しい判断

強い意志

清い生き方

学校長メッセージ

勝田工業高等学校は、昭和 37 年に創立されたひたちなか市に位置する工業高校です。創立時は機械科・電気科の2学科でスタートしましたが、平成 20 年に県内唯一の単位制総合工学科として学科改編し現在に至っています。創立 61 年目を迎え、卒業生の総数は一万有余名を数え、県内はもとより、日本のものづくり産業を支える人材として各分野で活躍しています。

本校は単位制総合工学科として自由度の高い教育課程を実施し、地域産業界との連携事業を活発に行いながら、産業界の要望に応えられる人材育成に取り組んでいます。工業の幅広い基礎知識の習得と技術・技能の深化のための選択肢を多くし、自分の希望する専門的な分野を学ぶことのできる教育活動を実践しています。また、校訓『正しい判断・強い意志・清い生き方』をモットーに、社会（企業）から求められている『社会人基礎力』を日々の授業・特別活動や企業実習等の教育活動全体を通して身に付けられるよう指導しています。さらに、生徒たちは、将来の有為な社会人・工業人となるべく、日々技術・技能の習得や生きる力、人間性を育むために特別活動等にも励んでいます。

本校には工業高校ならではの特別な施設・設備が充実しています。製図室、旋盤 22 台が整備されている機械実習室、3 部屋のパソコンルームに PC が 100 台、3 次元 CAD、マシニングセンタ実習室、CNC モデリングマシン、電力関係の様々な実習室、一度に 3 クラスが利用できる課題研究室、校内どこでもつながる Wi-Fi 環境など素晴らしい設備がそろっており、学習環境は県内の工業高校の中でも特に充実していると思います。

また、資格取得にも力を入れており、毎年安定して多くの合格者を輩出しております。マシニングセンタ 3 級や機械保全（電気系保全作業）では県内の高校生に先駆けて取得しており、女子高校生では全国初の取得という生徒も出ています。このように難関資格にもチャレンジし、合格している生徒が多数います。学校としても有資格者による指導（外部指導者並びに本校職員）など手厚いサポート体制が充実しております。

工業教育は、「ものづくり」をとおして、人生を豊かにする「人」をつくる「人間教育」でもあります。良き出会いの場として、そして、自身の可能性を伸ばす場として、勝田工業高等学校で実り多い 3 年間を過ごし、豊かな人間性に裏付けられた健全な心の持ち主として、社会の発展に貢献できる人材となることを願っています。

勝田工業高等学校長 勝 村 周 司

生徒会長メッセージ

皆さんこんにちは。生徒会長の片岡大輝です。私たちの学校は、とても活気があり生徒一人ひとりが考えて自主性がある学校です。また校訓である正しい判断・強い意志・清い生き方をモットーに生活しています。日々の授業でも夢の実現に向けて 2 年次から自分だけの時間割を組むことが可能です。資格試験などでも先生方の手厚いサポートがあり取得するのも難しくありません。勝田工業は県内唯一の総合工学科であり幅広いジャンルの工業の勉強をすることができます。また勝田工業は部活動がとても盛んです。運動部が 14 部、文化部が 11 部もあります。放課後まで精一杯部活動に打ち込んでいる姿はどの部活動もキラキラしています。全国大会や関東大会に出て活躍している部活動もたくさんあるので部活動を頑張りたい人や文武両道を目指している人はぜひ勝田工業を目指してみてもいいでしょうか。

生徒会長 片 岡 大 輝



県内唯一の単位制工業高校「総合工学科」の特色

4つの「学べる」



1

“工業”を総合的に学べる

「ものづくり」は様々な分野の知識・技術が必要です。そこで、1年次の「工業技術基礎」2年次・3年次の「実習」を通して、電気・機械・情報・制御の基礎的な実習・実験を行い、各系のつながりを意識しながら工業について幅広く学ぶことで、ものづくりのスペシャリストを目指します。

2

“4つの系”について学べる

総合工学科には電気系・機械系・情報系・制御系の4つの系がありますが、この「系」には二つの意味があります。総合工学科では、電気・機械・情報・制御の4分野について、共通科目である実習を軸に生徒全員が学びます。この全員が学ぶ工業の4つの分野を表すのが一つ目の「系」です。その一方で、総合工学科には、電気・機械・情報・制御の4分野の中から必ず選んで学習するコア科目と呼ばれる科目があります。コア科目の選択には、自分の専門とする分野を決めるという意味があり、例えば電気の科目を選択した生徒のことを電気系、機械の科目を選んだ生徒を機械系と呼んでいます。これが生徒の専門性を表す二つ目の「系」です。

3

“選択科目”が豊富で自分の好きな科目を選んで学べる

総合工学科では、さまざまな選択科目の中から自分の興味や進路にあった好きな科目を選んで学習することができます。選択科目は、生徒の学習に対する主体的な態度（生徒が自ら進んで学習に取り組む）を育み、幅広い知識やより専門的な知識を効果的に身につけることができます。そして、選択科目にも実習があるのが総合工学科の特色です。選択実習では、共通実習よりも専門性の高い実習に取り組み、専門的な技能の習得に力をいれています。また、普通教科の科目を中心とした進学・公務員講座を選択することも可能です。

4

“資格取得”について学べる

いまは社会的・職業的に自立し、社会のなかで自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現する力が求められています。総合工学科では、生徒一人一人の選択肢を広げるために、各種の資格取得を奨励しています。本校では、多くの生徒が資格取得にチャレンジしています。

また、資格取得につながる授業を選択科目に設定し、資格取得に熱心な生徒をサポートしています。

※資格については P5 に詳細があります。



令和4年度前期技能士合格者

電気系

電気に関する基礎理論、電力技術に関する発電・変電・送電・配電理論について学習します。

また、電子技術では、トランジスタを用いた増幅回路やデジタル回路など、自動制御ではシーケンス制御に関する基本回路を学習します。



機械系

産業の基礎となるのは、機械工学です。

金属加工（旋盤・フライス盤・ボール盤・NC旋盤・マシニングセンタ）や工作機械の操作など、機械全般について学びます。

本校では、加工技術だけではなく、設備メンテナンスに関する内容も幅広く学びます。



情報系

情報技術に関する、基礎理論や応用技術について学習します。コンピュータそのものであるハードウェアやプログラミング言語、ネットワークを構成する通信技術について幅広く学習し、実際に用いられている情報技術について理解を深めていきます。



制御系

メカトロニクスの基礎としてセンサ技術・アクチュエータ技術・制御技術などについて学習します。

また、シーケンス制御やコンピュータ制御について理解を深め自動化された機械や産業用ロボットなどの活用について考えます。



教育課程

年次	分類	科目
1年次	共通科目	言語文化 公共 数学Ⅰ 科学と人間生活 体育 保健 美術Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ 家庭基礎 工業技術基礎 生産技術① 工業情報数理① 総合的な探究の時間
		現代の国語 歴史総合 数学Ⅱ 物理基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ 実習 製図
	コア1科目	電気系 電気回路① 機械系 機械設計① 情報系 ハードウェア技術① 制御系 電子機械①
		電子技術 機械工作① 生産技術② 英語コミュニケーションⅠ 数学A
	選択科目	講座1 電力技術① 原動機① プログラミング技術① 講座2 数学B 化学基礎
		講座20 生産技術④ 講座21(前期) 電気回路③(2種電工) 実習(普通旋盤) 講座21(後期) 実習(機械保全) 講座22(前期) 原動機③(ボイラー) 講座22(後期) 工業情報数理②(ITパスポート)
	必修修選択 何れかを	通信技術②(工担) 工業化学(危険物) 実習(電子機器組立)
		国語探究 地理総合 数学Ⅱ 英語会話 体育 実習 課題研究
	コア2科目	電気系 電気回路② 機械系 機械設計② 情報系 ソフトウェア技術 制御系 電子機械②
		実習(電気系) 実習(機械系) 実習(情報系) 実習(制御系) 実習(CAD)
2年次	共通科目	電力技術② 機械工作② ハードウェア技術② 電子計測制御 論理・表現Ⅰ 政治・経済 電気機器① 自動車工学 生産技術③ コンピュータシステム技術 電子回路 数学Ⅲ 英語コミュニケーションⅡ 生物基礎 通信技術① 原動機② プログラミング技術② 物理基礎探究 中国語 ライフデザイン 数学総合 化学基礎 美術Ⅱ
		実習(電気系) 実習(機械系) 実習(情報系) 実習(制御系) 実習(CAD)
	選択科目	講座3 講座4 講座5 講座6
		実習(電気系) 実習(機械系) 実習(情報系) 実習(制御系) 実習(CAD)
	必修修選択 何れかを	講座20 生産技術④ 講座21(前期) 電気回路③(2種電工) 実習(普通旋盤) 講座21(後期) 実習(機械保全) 講座22(前期) 原動機③(ボイラー) 講座22(後期) 工業情報数理②(ITパスポート)
		通信技術②(工担) 工業化学(危険物) 実習(電子機器組立)
	コア1科目	電気系 電気回路① 機械系 機械設計① 情報系 ハードウェア技術① 制御系 電子機械①
		電子技術 機械工作① 生産技術② 英語コミュニケーションⅠ 数学A
	選択科目	講座1 電力技術① 原動機① プログラミング技術① 講座2 数学B 化学基礎
		講座20 生産技術④ 講座21(前期) 電気回路③(2種電工) 実習(普通旋盤) 講座21(後期) 実習(機械保全) 講座22(前期) 原動機③(ボイラー) 講座22(後期) 工業情報数理②(ITパスポート)
3年次	共通科目	国語探究 地理総合 数学Ⅱ 英語会話 体育 実習 課題研究
		電気系 電気回路② 機械系 機械設計② 情報系 ソフトウェア技術 制御系 電子機械②
	コア2科目	実習(電気系) 実習(機械系) 実習(情報系) 実習(制御系) 実習(CAD)
		電力技術② 機械工作② ハードウェア技術② 電子計測制御 論理・表現Ⅰ 政治・経済 電気機器① 自動車工学 生産技術③ コンピュータシステム技術 電子回路 数学Ⅲ 英語コミュニケーションⅡ 生物基礎 通信技術① 原動機② プログラミング技術② 物理基礎探究 中国語 ライフデザイン 数学総合 化学基礎 美術Ⅱ
	選択科目	講座3 講座4 講座5 講座6
		実習(電気系) 実習(機械系) 実習(情報系) 実習(制御系) 実習(CAD)
	必修修選択 何れかを	講座20 生産技術④ 講座21(前期) 電気回路③(2種電工) 実習(普通旋盤) 講座21(後期) 実習(機械保全) 講座22(前期) 原動機③(ボイラー) 講座22(後期) 工業情報数理②(ITパスポート)
		通信技術②(工担) 工業化学(危険物) 実習(電子機器組立)
	コア1科目	電気系 電気回路① 機械系 機械設計① 情報系 ハードウェア技術① 制御系 電子機械①
		電子技術 機械工作① 生産技術② 英語コミュニケーションⅠ 数学A

1年次の時間割例

	月	火	水	木	金
			SHR		
1限目	数学Ⅰ	科学と人間生活	工業技術基礎	公共	生産技術
2限目	言語文化	英語コミュニケーションⅠ	工業技術基礎	言語文化	総合的な探究の時間
3限目	体育	生産技術	工業技術基礎	総合的な探究の時間	科学と人間生活
			昼休み		
			清掃		
4限目	工業情報数理	体育	LHR	数学Ⅰ	工業情報数理
5限目	家庭基礎	言語文化	保健	美術	公共
6限目	家庭基礎	美術	数学Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ

2年次の時間割例 ※太枠は選択科目

	月	火	水	木	金
			SHR		
1限目	体育	数学Ⅱ	コア1	現代の国語	物理
2限目	製図	講座2	英語コミュニケーションⅡ	講座1	体育
3限目	製図	物理	物理	コア1	講座1
			昼休み		
			清掃		
4限目	コア1	実習	LHR	講座2	歴史総合
5限目	数学Ⅱ	実習	歴史総合	数学Ⅱ	現代の国語
6限目	英語コミュニケーションⅡ	実習	保健	〈通年〉講座20 〈前期〉講座21 〈後期〉講座22	英語コミュニケーションⅡ
7限目	〈前期〉講座21 〈後期〉講座22	〈前期〉講座21 〈後期〉講座22		〈前期〉講座21 〈後期〉講座22	

3年次の時間割例 ※太枠は選択科目

	月	火	水	木	金
			SHR		
1限目	コア2	実習	国語演習	数学Ⅱ	英語会話
2限目	講座4	実習	講座5	国語演習	講座6
3限目	講座6	実習	コア2	体育	数学Ⅱ
			昼休み		
			清掃		
4限目	英語会話	講座5	LHR	課題研究	現代社会
5限目	現代社会	講座4	講座3	課題研究	コア2
6限目	体育	体育	講座3	課題研究	講座5

Curriculum ～カリキュラム～

Course ～進路状況～

School Events ～学校行事～

Club Activities ～部活動～

進路情報



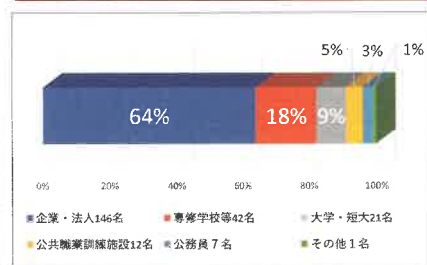
主な進路実績（過去 6 年間） ※詳しい内容は学校 HP に掲載されています。

企業・法人	専修学校等	大学・短大・高専	公共職業能力開発施設	公務員
日立Astemo(株)佐和工場 日立建機(株) (株)日立パワーソリューションズ 日本原子力発電(株) 住友電気工業(株) (株)小松製作所茨城工場 (株)内原電機製作所 (株)JR東日本ステーションサービス 東洋製罐(株)石岡工場 (国研)日本原子力研究開発機構 (株)日立ハイテク那珂地区 日立ハイテクマニファクチャ&サービス (株)アトックス東海営業所 キヤノン化成(株) 日立ハイテクソリューションズ水戸事業所 (株)関電工 (株)トッパンブロップリント水戸工場 (株)ブイテックス東海工場 キヤノンモールド(株) (株)ハイツテック 原子力エンジニアリング(株) 東京電力パワーグリッド(株) (株)中川製作所水戸工場 北越コーポレーション(株)関東工場勝田 未来工業(株)茨城工場	アキラ(株) (株)E&Eテクノサービス 茨城電設(株) (株)菊池精器製作所 原電エンジニアリング(株) (株)日立製作所大みか事業所 (株)日立テクノロジーアンドサービス アイムス(株) (株)えひめ飲料茨城工場 金属技研(株)茨城工場 検査開発(株) 工機ホールディングス(株) JR水戸鉄道サービス(株) 新熱工業(株) (株)東京エネシス (株)西野精器製作所 日鉄テックスエンジ(株)鹿島支店 日本製鉄関東日本製鉄所鹿島地区 日本ナショナル製罐(株) 横浜ゴム(株)茨城工場 カゴメ(株)茨城工場 (株)ティー・エム・ピー 大富印刷(株) JX金属(株) 水戸ニコン(株)	日本工学院専門学校 日本工学院八王子専門学校 筑波研究学園専門学校 専門学校水戸自動車大学校 日本自動車大学校 専門学校トヨタ東京自動車大学校 日産栃木自動車大学校 成田つくば航空専門学校 青山製図専門学校 水戸日建工科専門学校 水戸電子専門学校 日本電子専門学校 専門学校H A L 東京 医療専門学校ホドメティカルカレッジ リリーこども&スポーツ専門学校 いばらき中央福祉専門学校 水戸医師会看護専門学校 アール医療福祉専門学校 中川学園調理技術専門学校 つくば栄養医療調理製菓専門学校 つくばビジネスカレッジ専門学校 水戸経理専門学校 水戸ビューティカレッジ 東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校 大原簿記情報公務員専門水戸校	茨城県立医療大学 日本大学 東京電機大学 千葉工業大学 金沢工業大学 日本工業大学 足利大学 神奈川工科大学 東京工科大学 埼玉工業大学 常磐大学 茨城キリスト教大学 流通経済大学 つくば国際大学 筑波学院大学 アール医療専門職大学 国士館大学 城西大学 仙台大学 千葉科学大学 中央学院大学 東海大学 常磐短期大学 茨城工業高等専門学校 ものづくり大学	関東職業能力開発大学校 茨城県立水戸産業技術専門学校 茨城県立産業技術短期大学校 茨城県立土浦産業技術専門学校 自衛官 消防士 警察官

令和5年(3月末)進路結果一覧

就職	企業・法人 公務員	146名 7名
進学	大学・短大・高専 専修学校等 公共職業能力開発施設	21名 42名 12名
その他		1名
合計		229名

令和5年(3月末)進路割合



資格取得



主な資格取得実績 ※○：国家資格 ◎：全国の高校で初の合格

資格・検定名	種・級
○技能士	機械検査 2 級・3 級
	普通旋盤 2 級・3 級
	フライス盤 3 級
	機械保全（機械系）2 級・3 級
	機械保全（電気系）3 級
	電子機器組立 2 級・3 級
○ボイラー技士	マシニングセンタ 3 級
○電気工事士	1 級・2 級・講習修了
○電気主任技術者	1 種・2 種
○情報処理技術者試験	3 種
○危険物取扱者	基本情報技術者
	IT パスポート
○工事担任者	乙種 1 ～ 6 類
	甲種
	第二級デジタル通信

資格・検定名	種・級
○小型車両系建設機械	講習修了
○クレーン特別教育	講習修了
○玉掛け技能講習	講習修了
○ガス溶接技能講習	講習修了
◎自主保全士	2 級
情報技術検定	2 級・3 級
品質管理検定	3 級・4 級
機械製図検定	
基礎製図検定	
JIS 溶接技能者評価試験	基本級
パソコン利用技術検定	2 級・3 級
リスニング英語検定	1 級・2 級・3 級
実用英語技能検定	2 級・準 2 級・3 級
日本漢字能力検定	2 級・準 2 級・3 級
実用数学技能検定	2 級・準 2 級・3 級

私の高校時代

武 藤 光

(那珂第二中学校出身)

国立研究開発法人日本原子力開発機構



私の高校生活で一番頑張ったのは、勉強だ。正直に言って将来の夢がなく、親に「なりたいたものがないなら原子力機構に入社したら？」と勧められた。それがきっかけで成績を上げるために勉強を頑張った。より学力を上げるために部活動にも加入せずに卒業を迎えた。今思うと、なにか文化部には加入していれば良かったなど後悔している。

勉強以外で夢中になったものはないのかと聞かれたら、読書だろう。特にライトノベルが大好きで、昼休みや授業が終わった後の休み時間など、自由な時間を見つけてはとにかく本を読んでいた。日々読書をしていたおかげか、読解力や漢字に強くなったと思う。これから読書がしたいという人は、いきなり難しい本からではなく、まずは自分が好きな本を見つけることが大切だと思う。

私の高校生活は様々なことがあった。本当に良い先生方、クラスメートに恵まれたと思う。人生18年間で高校での3年が一番楽しかったと思っている。

私の高校生活

白 土 遥 稀

(大洗第一中学校出身)

株式会社 小松製作所 茨城工場



私の勝田工業高校での3年間は、勉強に部活動に必死に取り組んだ日々の連続でした。そしてそれは決して上手くいくことばかりではありませんでした。それでも多くの人達と出会い、共に過ごした時間は、かけがえのないものとなりました。また、3年次になると、ハンドボール部の部長を任されました。初めての経験で、上手く行かない事ばかりでしたが、チームのみんなが支えてくれたので最後までやり遂げる事ができました。部活動に入部して肉体だけでなく精神も鍛える事もでき、人として成長する事が出来ました。

高校生活で得たものを今後の糧として、これからの人生を一步步歩いていきたいと思っています。

高校時代について

山 本 陽 稀

(勝田第一中学校出身)

東京電機大学 理工学部 電子工学科



私の高校時代は、サッカーに一生懸命取り組んでいました。そこでは、つらいこともたくさんありましたが、サッカーのことだけではなく、人との関わり方や礼儀などを学ぶことができたと思っています。そして、色々な人が自分の見えないところでも助けてくれているということを学ぶことができました。自分自身友達が少なく、学校生活は、楽しいと思えることが少なく、学校に行きたくない時期が来ることも沢山あったのですが、仲良くしてくれる人もいて、凄くいい学校だったと思います。勝田工業高校は、いい先生が多く、よくわからないところがあったときや、困っていることがあったら声をかけて下さり相談によく乗ってもらうことができました。ほかには、授業の合間にはよく本を読んだり、放課後に残り友達と勉強して過ごしたりもしました。本当に色々な人に助けてもらっていたから高校時代を無事に送ることができたと思っています。

学校行事



4月

入学式
対面式
新入生オリエンテーション
二者面談（全学年）

5月

遠足
生徒総会
体力テスト
前期中間考査

6月

面談週間
クラスマッチ

10月

芸術鑑賞会（3年に1回）
後期中間考査

11月

学校公開
修学旅行（2年）
防災訓練
勝工祭
（3年に1回 令和7年度開催）

12月

マラソン大会
課題研究発表会（3年）



ICT 教育

GIGA スクール構想

文部科学省では、Society5.0 時代を生きる子どもたちが活躍できる人材になるように、生徒が1人1台の端末を活用して学習する環境の実現に向けて「GIGA スクール構想」を推進しています。

本県では、令和3年度入学生から、それぞれ個人所有のキーボード付きタブレット型端末（モバイルパソコン）を学校に持ち込んでいただき、探求的な学びや協働的な学びなど、授業等の様々な場面において ICT を活用した学習活動の充実を図っています。

本校では、Chromebookを導入し活用を進めております。授業資料配布、Google フォームによる授業評価アンケートの実施や学習の習熟度の分析、オンラインでの学校行事の実施や実習レポートのデジタル化や、Google スライドを活用した課題研究全校発表会など、ICT 機器を積極的に活用した学習を行っております。

設備紹介 ※ Wi-Fi：全教室に完備。体育館・尚武館・格技場・多目的ホールには、60 周年記念事業にて同窓会より設置していただきました。



電子黒板（全教室）



貸出用 Chromebook（80 台）



職員用 Chromebook

ICT 教育の実績



Chromebook を用いた授業



課題研究発表会（各教室で視聴）



終講式（オンライン）

7月

前期期末考査
三者面談 (3年)
野球応援
終講式

8月

インターンシップ (2年)
大学出前授業
二者面談 (1、2年)
面接指導 (3年)

9月

就職試験開始
三者面談 (1、2年)



1月

全校課題研究発表会
学年末考査 (3年)



2月

自由登校 (3年)
学年末考査 (1、2年)



3月

卒業式
学力検査
クラスマッチ



施設・設備紹介



運動部

— SPORTS —



硬式野球



サッカー



バレーボール



バスケットボール



ソフトテニス



水泳



陸上競技



ラグビーフットボール



剣道



ハンドボール



卓球



少林寺拳法

■主な実績(令和4年度)

●バレーボール部

関東大会 2回戦進出
全国高校総体県予選 3位
春高バレー県予選 3位
県ジュニアビーチ 優勝
全国ジュニアビーチ 5位
とちぎ国体ビーチバレー 9位

●バスケットボール部

関東高校バスケットボール大会水戸地区予選会 4位

●硬式野球部

第104回全国高等学校野球選手権茨城大会 2回戦進出

●サッカー部

全国選手権県予選会 ベスト16

●ラグビーフットボール部

全国7人制大会茨城県予選 4位
茨城県新人大会 4位
関東大会Gブロック 3位
全国高等学校ラグビー大会茨城県予選 3位

●ソフトテニス部

新人大会水戸地区予選会 萩谷・磯野ペア ベスト8
関東大会水戸地区予選会 木村・椎名ペア 準優勝
関東大会茨城県予選会 木村・椎名ペア ベスト16
→ 関東大会出場
全国大会水戸地区予選会 団体 準優勝

●柔道部

県大会出場

●剣道部

全国高等学校総合体育大会茨城県予選 団体ベスト16
茨城県高校剣道勝抜き大会 団体(2部)ベスト8
第5回関東工業高校剣道大会 団体 準優勝
女子個人 優勝 大場

●卓球部

関東高校卓球大会水戸地区予選会
男子複 優勝 鷗鷗・片岡・準優勝 谷地・松山
男子単 第3位 鷗鷗・片岡
関東高校卓球大会茨城県予選会
男子団体 第6位
全国高校卓球大会水戸地区予選会 団体 優勝
男子複 第3位 谷地・松山・第3位 鷗鷗・片岡
男子単 第3位 鷗鷗・片岡
全国高校卓球大会茨城県予選会
男子団体 第3位
男子複 ベスト8 谷地・松山
男子単 ベスト16 松山
全日本選手権ジュニア水戸地区予選会
男子複 第3位 鷗鷗・片岡
男子単 第3位 片岡・ベスト8 鷗鷗
水戸地区高校卓球新人戦大会 団体 優勝

東京選手権大会ジュニアの部茨城県予選会

男子単 鷗鷗 ベスト32
水戸地区高校卓球新人戦大会
男子複 優勝 鷗鷗・片岡
男子単 優勝 片岡・第3位 鷗鷗
茨城県高校卓球新人大会
男子単 ベスト8 片岡(全国選抜大会出場 茨城県代表)

●陸上競技部

茨城県高等学校陸上競技対校選手権大会 走高跳 5位
関東高等学校陸上競技対校選手権大会 走高跳 出場
茨城県高校ランキング TOP30 2名

●体操競技部

関東高等学校体操競技大会 団体10位
種目別 あん馬 阿部 2位
全国高等学校総合体育大会体操競技大会 団体20位
種目別 あん馬 阿部 優勝

●少林寺拳法部

全国高等学校少林寺拳法大会
自由単独演武の部 加藤 凛 出場
全国高等学校少林寺拳法選抜大会
自由組演武の部 卜部 海也・加藤 凛
自由単独演武の部 根本 歩夢
規定組演武の部 安藤 颯・加藤 拓真
規定単独演武の部 池田 響

文化部

— CULTURE —



無線



工業技術



自動車13



ロボット研究



美術



模型



吹奏楽



軽音楽



JRC



写真



ESS

■主な実績(令和4年度)

●無線部
茨城県高等学校第78回無線技術競技会
144MHzクラシック 団体3位
個人女子 荒井 優勝
赤山 2位
個人男子 森 4位
第17回全国高等学校ARDF競技大会
144MHzクラシック 団体11位
個人女子 荒井 4位
3.5MHzスプリント 団体5位
個人女子 赤山 優勝
荒井 4位

茨城県高等学校第79回無線技術競技会
144MHzクラシック 団体3位
個人女子 荒井 優勝
赤山 2位
大塚 5位

●工業技術部
第22回茨城県高等学校電気工事コンテスト
鈴木 10位
小川 13位

●美術部
茨城県高等学校総合文化祭美術展覧会 入選

●JRC
被災地に土のう袋を送るプロジェクト
世界の子どもにワクチンを日本委員会参加





茨城県立勝田工業高等学校

〒312-0016 茨城県ひたちなか市松戸町3丁目10番1号

TEL.029-272-4351

FAX.029-276-1651

URL <http://www.katsuta-th.ibk.ed.jp>

E-mail koho@katsuta-th.ibk.ed.jp

